

## 10. 動詞の現在人称変化 (3)

### 1. 重要な不規則動詞の現在人称変化

過去形や過去分詞が不規則に変化する英語の不規則動詞はそのほとんどがドイツ語から英語に移入されたものですが、ドイツ語の不規則動詞のいくつかは現在人称変化においても不規則になるものがあります。

	sein	haben	werden	wissen
	「…である」	「持っている」	「…になる」	「知っている」
	<i>be</i>	<i>have</i>	<i>become</i>	<i>know</i>
ich	bin	habe	werde	weiß
du	bist	hast	wirst	weißt
er	ist	hat	wird	weiß
wir	sind	haben	werden	wissen
ihr	seid	habt	werdet	wisst
sie	sind	haben	werden	wissen

#### a. sein 「…である」

英語の *be* 動詞に相当する動詞で、英語と同様に助動詞としてももちいられます。注意すべき点は、この動詞だけは複数でも不規則に変化し、さらに複数1・3人称が不定詞と異なったかたちになるということです。sein 以外の他の動詞の複数1・3人称は常に不定詞と同じかたちになります。

Ich bin Japaner. 「私は日本人です」

#### b. haben 「持っている」

英語の *have* に相当する動詞で、英語と同様に助動詞としてももちいられます。注意すべき点は、単数2・3人称のみが不規則に変化し、さらにその母音は短母音として発音されます。

Du hast ein Haus. 「君は家を一軒持っている」

#### c. werden 「…になる」

英語の *become* に相当する動詞で、英語とは異なり未来の助動詞としてももちいられます。haben と同様に単数2・3人称のみが不規則に変化します。

Das Kind wird groß. 「その子供は大きくなる」

#### d. wissen 「知っている」

英語の *know* に相当する動詞で、単数1人称も不規則になります。

Ich weiß es gut. 「私はそれをよく知っています」

これらの4つの動詞は英語と同様に時制や受動の助動詞としてもちいられるものもあって大変重要なものですから、必ず覚えなくてはなりません。